

案

平成31年度

# ふなばし市民大学校

## 入学案内・願書



### まちづくり学部 (18歳以上)

◆ 地域活動をめざす方の学習の場(4学科)

スポーツコミュニケーション学科

ボランティア入門学科

生涯学習サポート学科

ふなばしマイスター学科

### いきいき学部 (60歳以上)

◆ 学習をとおして生きがいつくり、仲間づくりの場(5学科)

一般教養学科

健康学科

パソコン学科

陶芸学科

園芸学科

募集期間:平成30年12月1日(土)~平成31年1月25日(金)

ふなばし市民大学校

〒273-0001 船橋市市場2丁目6番1号(JAいちかわ船橋支店3階)

TEL 047-460-6311 FAX 047-460-6312

ふなばし市民大学校は生涯をとおして自分らしく学び続けるための場です。

- ◆学 ぶ 場 … 豊かな人生をおくるために自分を磨く場
- ◆活 かす 場 … 地域活動の担い手、地域の人財育成の場
- ◆つながる場 … 知識を共有した縁でつながる仲間づくりの場

■授業体系 2学部・9学科

各学科とも授業は4月から翌年3月まで週1回及び共通講座を含め年間40回程度行います。

■まちづくり学部

対 象 船橋市在住18才以上 授 業 料 無料(別途材料費等がかかる場合があります)

設置目的 各学科修了生は、地域活動の担い手として自分に合ったボランティア活動を行うことが期待されています。(詳細は各学科案内をご覧ください。)

共通講座 下記授業以外に年3回第2水曜日 10:00 から共通講座があります。

学 科 名	定員	曜日	時 間	主な活動場所
スポーツコミュニケーション	30	月	19:00～21:00	中央公民館等
ボランティア入門	30	木	14:00～16:00	大学校校舎
生涯学習サポート	30	金	14:00～16:00	大学校校舎
ふなばしマイスター	30	水	14:00～16:00	大学校校舎

■いきいき学部

対 象 船橋市在住60才以上 授 業 料 年額1万円(一度納めた授業料は返金できません。)

設置目的 授業やクラス会活動をとおして知識を共有した仲間との関係づくりを行います。

共通講座 下記授業以外に年5回第1水曜日 14:00 から共通講座があります。

クラス活動 クラス会活動として親睦を深めるためバス研修・親睦会等があります。また、いきいき学部全体の修了パーティーがあります。(費用は自己負担)

学 科 名	定員	曜日	時間	主な活動場所	備考
一般教養1	60	金	10:00～12:00	大学校校舎	
一般教養2	60	金	14:00～16:00	大学校校舎	
健康1	55	火	10:00～12:00	大学校校舎他	教材費別途
健康2	55	火	14:00～16:00	大学校校舎他	
パソコン1	25	月	10:00～12:00	視聴覚センター	教材費別途
パソコン2	25	月	14:00～16:00	視聴覚センター	
パソコン3	25	火	10:00～12:00	視聴覚センター	
パソコン4	25	火	14:00～16:00	視聴覚センター	
陶芸1	25	月	10:00～12:00	総合教育センター	教材費別途
陶芸2	25	月	14:00～16:00	総合教育センター	
園芸1(野菜)	25	木	10:00～12:00	アンデルセン公園他	教材費別途
園芸2(花)	25	木	14:00～16:00	アンデルセン公園他	

\* 講師等の都合により曜日・時間等変わることもあります。

募集人数	30名
授業の曜日・時間	月曜日 19:00～21:00 年3回(第2水曜日)まちづくり学部全体の「共通講座」及び年10回程度土・日曜日 9:00からの実習授業があります。
授業場所	中央公民館(他の施設、屋外などの場合もあります。)
就学期間	4月～翌年の3月
授業料	無料(別途テキスト代・資格取得費用がかかります)
入学資格	船橋市在住で平成31年4月1日現在で18歳以上、自力通学できる方 <b>【出願の制限】</b> 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度スポーツコミュニケーション学科を修了見込の方
特色	(公財)日本障がい者スポーツ協会公認資格「初級障がい者スポーツ指導員」が養成講座の単位取得後認定されます。 日本赤十字社救急法基礎講習の検定合格者に認定証の交付があります。

船橋市は「人」も「まち」も健康でありたいという願いから『スポーツ健康都市』を宣言し(昭和58年10月10日)、スポーツをとおして笑顔あふれる健康な地域づくりを目指しています。スポーツコミュニケーション学科は、「いつでも、どこでも、誰とでも」楽しめるスポーツの普及を担うコミュニティリーダーの育成を目指して専門知識(資格取得含む)やイベント企画立案などを学びます。

#### 学習内容

スポーツリーダー養成するための専門知識

- ・コミュニケーションスキル ・リーダーシップ ・運動生理学
- ・栄養学 ・リスクマネジメント ・スポーツ医学 ・イベント立案等

地域活動を実践するための資格取得

- ・障がい者福祉施策と障がい者スポーツ
- ・障がい者スポーツの意義と理念
- ・障がいの理解とスポーツ
- ・障がいに応じたスポーツの工夫・実施 等



ボッチャの体験

修了後には修了生(スポーツ健康大学、スポーツ健康学科、スポーツプランナー学科)で組織する「船橋市スポーツと健康を推進する会」を通して、市が後援する“スポーツの祭典”など、いろいろなイベントに参画することができます。

## まちづくり学部 ボランティア入門学科

募集人数	30名
授業の曜日・時間	木曜日 14:00～16:00 年3回(第2水曜日)まちづくり学部全体の「共通講座」があります。
授業場所	市民大学校校舎 (他の施設、屋外などの場合もあります。)
就学期間	4月～翌年の3月
授業料	無料(別途教材費等がかかる場合があります。)
入学資格	船橋市在住で平成31年4月1日現在で18歳以上、自力通学できる方 <b>【出願の制限】</b> 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度ボランティア入門学科を修了見込の方

### 学習内容

- 1 ボランティアの基礎
- 2 活動団体の事例紹介
- 3 福祉、地域、スポーツ、国際協力など幅広くボランティアについて学ぶ
- 4 体験学習として関心のあるボランティアの実習
- 5 テーマを決めて、グループでワークショップをし研究発表

(講師等の都合により曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)

自分に合ったボランティア活動をしたいと考えている方にピッタリの学科です。ボランティアの基礎から活動団体の体験談等、同じ志の仲間と楽しく学びながら自分に合った活動に出会える学科です。

修了後は、学んだことや経験したことを活かして、自分に合った活動をされている方が多くいます。また、主に修了生で組織する団体「ボランティアサロンふなばし」があり、仲間と情報交換や学びの場となっています。



活動事例の学習



授業の様子

まちづくり学部 生涯学習サポート学科

募集人数	30名
授業の曜日・時間	金曜日 14:00～16:00 年数回授業時間が10:00～16:00になることがあります。 年3回(第2水曜日)まちづくり学部全体の「共通講座」があります。
授業場所	市民大学校校舎(他の施設、屋外などの場合もあります。)
就学期間	4月～翌年の3月
授業料	無料(別途教材費等がかかる場合があります。)
入学資格	船橋市在住で平成31年4月1日現在で18歳以上、自力通学できる方 <b>【出願の制限】</b> 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度生涯学習サポート学科を修了見込の方

学習内容

- 1 船橋の魅力を知る
- 2 生涯学習とボランティアについて学ぶ
- 3 市内生涯学習施設の現場を学ぶ
- 4 人間関係のスキルを学ぶ
- 5 情報収集と情報発信について学ぶ
- 6 生涯学習事業のプランニングと実施(生涯学習フェア)

(講師等の都合により曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)

修了後は、修了生で組織する「船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会」で、生涯学習コーディネーターとして活動することができます。

生涯学習コーディネーターは、社会教育課が主催する事業や公民館の事業等の企画運営に係わりながら、自らのステップアップを図り、地域での生涯学習活動の推進を目指します。



千葉工業大学でのワークショップ

## まちづくり学部 ふなばしマイスター学科

募集人数	30名
授業の曜日・時間	水曜日 14:00～16:00 年数回授業時間が10:00～16:00になることがあります。 年3回(第2水曜日)まちづくり学部全体の「共通講座」があります。
授業場所	市民大学校校舎(他の施設、屋外などの場合もあります。)
就学期間	4月～翌年の3月
授業料	無料(別途教材費等がかかる場合があります。)
入学資格	船橋市在住で平成31年4月1日現在で18歳以上、自力通学できる方  【出願の制限】 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度ふなばしマイスター学科を修了見込の方

### 学習内容

船橋の歴史・文化・産業等の学習や研究をとおして“ふなばしの魅力”を再発見し、その魅力を紹介(案内)できる人の育成を目指しています。

- 1 “ふなばし”の知識を深める
- 2 研究報告書を作成する(年間をとおして継続)
  - ・研究テーマの設定と進め方
  - ・実地調査による情報収集の方法
  - ・調査、研究結果のまとめ方(報告書作成)
  - ・研究発表
- 3 街を歩いて案内する方法を学ぶ
  - ・案内コースの作り方
  - ・初歩的な案内の仕方



地域研究(街歩き)

(講師等の都合により曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)

修了後は多くの方が各ボランティア団体やサークル等に所属し、活動を継続しています。

いきいき学部 一般教養学科

募集人数		一般教養学科1 60名	
		一般教養学科2 60名	
授業の曜日・時間	教養1	金曜日 10:00~12:00	年5回程度(第1水曜日)いきいき学部全体の「共通講座」があります。
	教養2	金曜日 14:00~16:00	
授業場所		市民大学校校舎(他の施設、屋外などの場合もあります。)	
就学期間		4月~翌年の3月	
授業料		年額10,000円(別途教材費等1,000円程度)	
クラス会活動		学生相互の親睦や交流を図るため、「クラス会」をつくり、バス研修や修了パーティなどのクラス会活動があります。そのためクラス会で決める会費があります。	
入学資格		船橋市在住で平成31年4月1日現在で60歳以上、自力通学できる方 【出願の制限】 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度ふなばし市民大学校の各学科を修了見込の方	

学習内容

- ・歴史            ・文学            ・古典            ・俳句            ・食            ・健康
  - ・船橋の文化財    ・世界遺産        ・施設見学        ・障がい者スポーツの体験
- など幅広く学ぶことができます。

(講師等の都合により曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)



船橋の俳人「齋藤その女」



健康づくり(3Q体操の様子)

募集人数		健康学科1 55名	
		健康学科2 55名	
授業の曜日・時間	健康1	火曜日 10:00～12:00	年5回程度(第1水曜日)いきいき学部全体の「共通講座」があります。
	健康2	火曜日 14:00～16:00	
授業場所		市民大学校校舎(他の施設、屋外などの場合もあります。)	
就学期間		4月～翌年の3月	
授業料		年額10,000円(別途教材費等3,000円程度)	
クラス会活動		学生相互の親睦や交流を図るため、「クラス会」をつくり、バス研修や修了パーティなどのクラス会活動があります。そのためクラス会で決める会費があります。	
入学資格		<p>船橋市在住で平成31年4月1日現在で60歳以上、自力通学できる方 【出願の制限】 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度ふなばし市民大学校の各学科を修了見込の方</p>	

**学習内容**

- ・コミュニケーションゲーム
- ・しなやか体操
- ・スポーツ吹き矢
- ・ネイチャーゲーム
- ・健康ヨガ などの実技
- ・フライングディスクゴルフ
- ・ポールウォーキングとストレッチ
- ・ジャズ体操
- ・グラウンドゴルフ
- ・その他、食事などの健康に関する講義
- ・ダーツ
- ・パークゴルフ
- ・ペタンク
- ・ユニカール

(講師等の都合により、曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)

身近でできる様々な軽スポーツを体験し、楽しく汗をかきながら学ぶことができます。



ペタンクの体験



フライングディスクゴルフの体験



# いきいき学部 パソコン学科

募集人数	パソコン学科1 25名		
	パソコン学科2 25名		
	パソコン学科3 25名		
	パソコン学科4 25名		
授業の曜日・時間	パソコン1	月曜日 10:00～12:00	年5回程度(第1水曜日)いきいき学部全体の「共通講座」があります。
	パソコン2	月曜日 14:00～16:00	
	パソコン3	火曜日 10:00～12:00	
	パソコン4	火曜日 14:00～16:00	
授業場所	視聴覚センター		
就学期間	4月～翌年の3月		
授業料	年額10,000円(別途教材費等5,000円～8,000円程度)		
クラス会活動	学生相互の親睦や交流を図るため、「クラス会」をつくり、バス研修や修了パーティなどのクラス会活動があります。そのためクラス会で決める会費があります。		
入学資格	<p>船橋市在住で平成31年4月1日現在で60歳以上、自力通学でき、          る方でパソコンの未経験者・初心者  <b>【出願の制限】</b>          次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。          ※平成30年度ふなばし市民大学校の各学科を修了見込の方</p>		

## 学習内容

パソコンに触れたことのない方を対象とした初心者向けの授業を行っています。

- ・パソコン入門
- ・ワード(文章作成、案内状など作成)
- ・エクセル(表作成、表計算など)
- ・写真、画像の編集
- ・電子メールとインターネット
- ・SNSの活用方法
- ・修了作品制作



ワードの学習

(講師等の都合により曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)

募集人数		陶芸学科1 25名	
		陶芸学科2 25名	
授業の曜日・時間	陶芸1	月曜日 10:00～12:00	年5回程度(第1水曜日)いきいき学部全体の「共通講座」があります。
	陶芸2	月曜日 14:00～16:00	
授業場所		総合教育センター	
就学期間		4月～翌年の3月	
授業料		年額 10,000円 (別途教材費等 2,000円程度)	
クラス会活動		学生相互の親睦や交流を図るため、「クラス会」をつくり、バス研修や修了パーティなどのクラス会活動があります。そのためクラス会で決める会費があります。	
入学資格		船橋市在住で平成31年4月1日現在で60歳以上、自力通学できる方で陶芸初心者 【出願の制限】 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください。 ※平成30年度ふなばし市民大学校の各学科を修了見込の方	

学習内容

初心者を対象に陶印作りから始まり湯呑み、めし碗、ぐい呑み、小皿、菓器、コーヒーカップ、花器、徳利、飾り皿などを作り集大成として抹茶茶碗を作ります。

(講師等の都合により曜日・時間、会場、授業内容など変更することがあります。)



めし碗づくり



コーヒーカップづくり

# いきいき学部 園芸学科

募集人数		園芸学科1(野菜) 25名	
		園芸学科2(花) 25名	
授業の曜日・時間	園芸1	木曜日 10:00~12:00	年5回程度(第1水曜日)いきいき学部全体の「共通講座」があります。
	園芸2	木曜日 14:00~16:00	
授業場所		アンデルセン公園・御滝花園・市民大学校校舎 他	
就学期間		4月~翌年の3月	
授業料		年額10,000円(別途教材費等5,000~8,000円程度)	
クラス会活動		学生相互の親睦や交流を図るため、「クラス会」をつくり、バス研修や修了パーティなどのクラス会活動があります。そのためクラス会で決める会費があります。	
入学資格		船橋市在住で平成31年4月1日現在で60歳以上、自力通学できる方 【出願の制限】 次の事項に該当する方は応募できませんのでご注意ください ※平成30年度ふなばし市民大学校の各学科を修了見込の方	

## 学習内容

### 園芸1

野菜等を中心に土づくりから管理作業等のノウハウを学ぶ

- ・夏・秋・冬の野菜の育て方・植え付け実習
- ・野菜作りの土壌づくり及び病虫害対策
- ・夏・秋・冬野菜の管理実習 など

### 園芸2

花等を中心に育て方から管理作業、ガーデニング等のノウハウを学ぶ。

- ・夏・秋・冬の草花の植え付けや寄せ植え実習
- ・アンデルセン公園花・緑ウオッチング
- ・夏・秋の草花の管理作業実習 など

(講師等の都合により時間、会場、授業内容など変更することがあります。)



小松菜の収穫



種と培養土の授業風景

# 出願の方法

## ■ 申込み ■

「入学願書」・「返信用封筒(82 円切手を貼付・宛名を記載)」を「ふなばし市民大学  
校」へ郵送

平成 30 年 12 月 1 日(土)～平成 31 年 1 月 25 日(金)消印有効

「願書」は一人につき1学科のみの受付になります。(複数の学科は出願できません。)

## ■ 入学者の決定 ■

2 月中旬に出願者全員に結果を通知します。

※定員を超えた学科は平成 31 年 2 月 6 日(水)午後 1 時 30 分から市民大学校校舎  
で公開抽選を行い入学予定者を決定します。

※同一学科を連続して 2 回以上落選した応募者が 3 回目以降応募した際、当選確率  
を 2 倍とします。

※まちづくり学部の各学科において、入学者の決定が抽選となった場合、これまでに  
当該学科を修了したことが無い方の入学を優先します。

※出願者数が 15 名に満たない学科は休講となります。

昨年度の応募状況

学部	学科	定員	30年度倍率	
まちづくり	スポーツコミュニケーション	30	0.77	
	ボランティア入門	30	0.97	
	生涯学習サポート	30	1.30	
	ふなばしマイスター	30	1.20	
いきいき	一般教養	1	60	1.00
		2	60	1.43
	健康	1	55	1.02
		2	55	0.60
	パソコン	1	25	1.17
		2	25	1.00
		3	25	1.60
		4	25	1.56
	陶芸	1	25	1.16
		2	25	1.12
	園芸	1	25	1.28
		2	25	1.24

## ■ 「入学案内」配布場所 ■

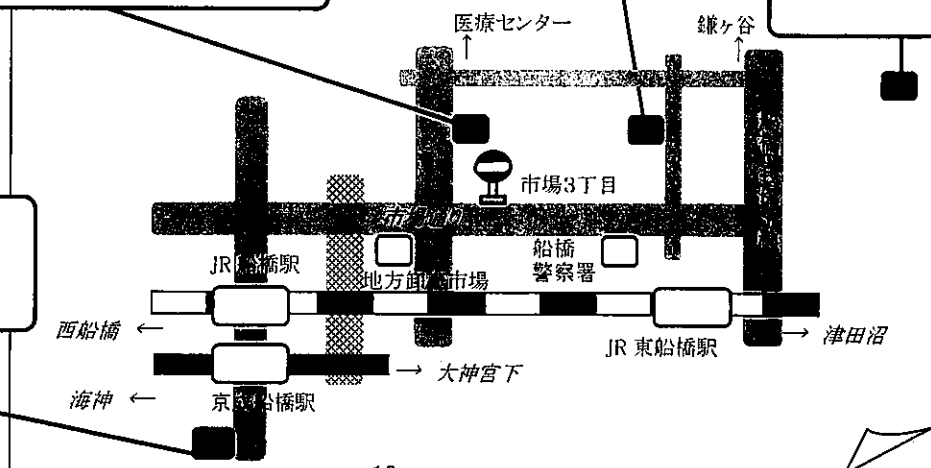
- ・ふなばし市民大学校
- ・社会教育課
- ・船橋駅前総合窓口センター(フェイス)
- ・各公民館
- ・各図書館
- ・各出張所
- ・各連絡所
- ・各老人福祉センター
- ・三山市民センター
- ・総合体育館(船橋アリーナ) など

ふなばし市民大学校 (JAいちかわ船橋支店 3階)  
〒273-0001  
船橋市市場2-6-1  
TEL 047-460-6311 / fax 047-460-6312

総合教育センター・視聴覚センター  
船橋市東町834

ふなばしアンデルセン公園  
船橋市金堀町525

中央公民館  
船橋市本町 2-2-5



## 平成31年度 ふなばし市民大学校 「入学願書」

平成 年 月 日

ふなばし市民大学校学長  
船橋市長 松戸 徹 あて

私は、ふなばし市民大学校に入学したいので、下記のとおり応募します。

## 1. 出願者の氏名・住所等

ふりがな		生年月日	年齢	性別
氏名		大正・昭和・平成・ 年 月 日	歳	男 ・ 女
住所	〒 船橋市	電話(自宅)	( - - )	
		携帯電話	( - - )	

## 2. 希望する学科 (下記記入欄に1つだけ○をつけてください。)

学部	学 科	記入欄	定員	曜日	時 間	注 意 事 項
ま ち づ く り	スポーツコミュニケーション		30	月	19:00~21:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■記載漏れがある場合や、82円切手を貼付した返信用封筒(12 cm×23.5 cm)がない場合は、書類不備で受付できません。</li> <li>■2つ以上の学科を出願することはできません。「入学願書」は一人につき一枚のみの受付になります。(複数の学科は出願できません。)</li> <li>■各学部に「共通講座」があります。</li> <li>■講師等の都合により曜日・時間が変わることがあります。</li> <li>■同一学科を連続して2回以上落選した方が3回目以降応募の際は、当選確率を2倍とします。(下記の「3. 希望する学科の落選状況調査」にご記入ください。)</li> <li>■まちづくり学部の各学科において、入学者の決定が抽選となった場合、これまでにまちづくり学部を修了したことが無い方の入学を優先します。</li> <li>■出願の制限があります。詳しくは「ふなばし市民大学校 入学案内・願書」をご覧ください。</li> </ul>
	ボランティア入門		30	木	14:00~16:00	
	生涯学習サポート		30	金	14:00~16:00	
	ふなばしマイスター		30	水	14:00~16:00	
い き い き	一般教養1		60	金	10:00~12:00	
	一般教養2		60	金	14:00~16:00	
	健康1		55	火	10:00~12:00	
	健康2		55	火	14:00~16:00	
	パソコン1		25	月	10:00~12:00	
	パソコン2		25	月	14:00~16:00	
	パソコン3		25	火	10:00~12:00	
	パソコン4		25	火	14:00~16:00	
	陶芸1		25	月	10:00~12:00	
	陶芸2		25	月	14:00~16:00	
	園芸1(野菜)		25	木	10:00~12:00	
	園芸2(花)		25	木	14:00~16:00	

## 3. 希望する学科の落選状況調査

学科名	平成	年度	平成	年度	平成	年度

■ウラに続きます。■

「応募の動機」などについてお聞きします。

1 応募の動機について (複数回答OKです。)

ア 地域活動に役立てるため

イ 自己啓発のため

ウ 仲間づくりのため

エ その他 ( )

2 どのようにして「ふなばし市民大学校」を知りましたか (複数回答OKです。)

ア 広報ふなばしを読んで

イ 船橋市ホームページを見て

ウ ふなばし市民大学校パンフレットを見て

エ 生涯学習フェアに参加して (平成31年2月実施)

オ 市民大学校授業見学会に参加して (平成30年10・11月実施)

カ 知人の紹介で

キ 入学案内を読んで

ク その他 ( )

# 『 チェック表 』

「入学願書」を出す前に次の項目を必ず確認してください。

※確認したら□に✓を入れましょう

□1 各学部の設置目的は理解されましたか？

→「ふなばし市民大 入学案内・願書」1 ページ、各学部の“設置目的”を参照

□2 いきいき学部ではクラス会活動があることを理解されましたか？

→「ふなばし市民大 入学案内・願書」の1・6～10 ページ、各学科の“クラス会活動”欄を参照

□3 各学科の“入学資格”を確認されましたか？

→「ふなばし市民大 入学案内・願書」の2～10 ページ、各学科の“入学資格”欄を参照

□① 「入学願書」の1～3の項目を記入しましたか？

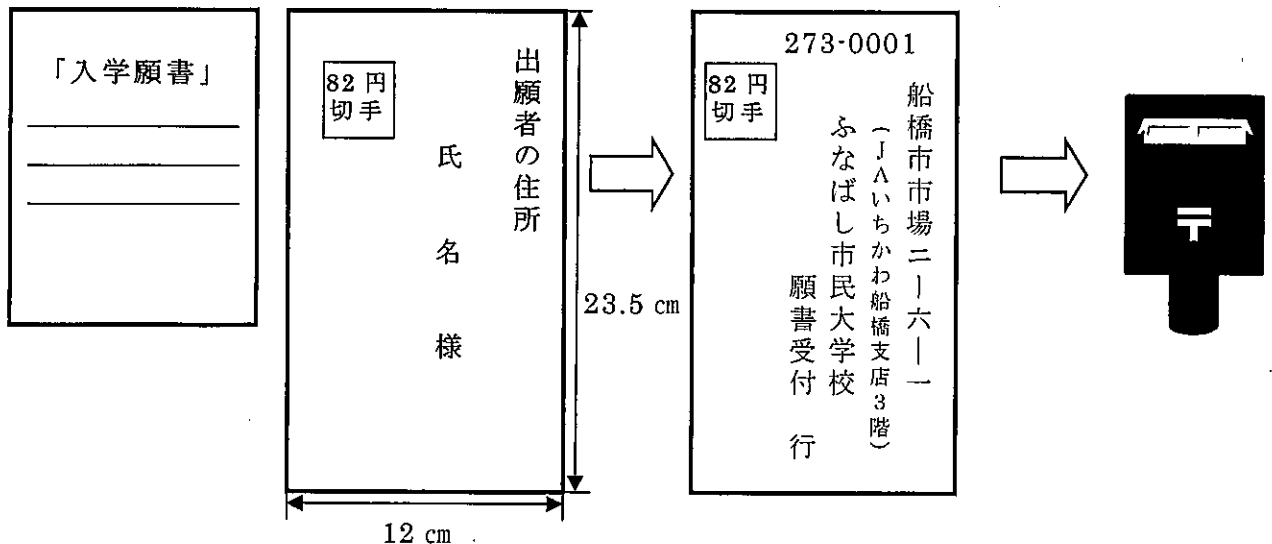
また、“2. 希望する学科”を再度確認しましたか？

□② 「返信用封筒(82円切手を貼り、出願者の住所を書いた封筒 12 cm × 23.5 cm)」を用意しましたか？

□③ 「ふなばし市民大宛ての封筒」を用意し、①「入学願書」と②「返信用封筒」を入れましたか？

<ふなばし市民大 宛先>  
〒273-0001 船橋市市場2-6-1 (JAいちかわ船橋支店3階)  
ふなばし市民大 願書受付 行

①「入学願書」 + ②「返信用封筒」 ③「ふなばし市民大宛ての封筒」(①+②)



平成30年度 ふなばし市民大学校いきいき学部カリキュラム内容

いきいき学部の目的

学習をとおして生きがいつくり、仲間づくりの場

学科	学科の目的	分野・分類の目的と配分
一般教養	歴史、古典・文学、船橋の偉人・美術史、健康・食、世界遺産、施設見学、障害者スポーツ等幅広く学び教養を深める。	1 歴史 6/38 2 古典・文学 12/38 3 船橋の偉人・美術史 2/38 4 健康・食 2/38 5 世界遺産 1/38 6 施設見学 2/38 7 障害者スポーツ 1/38 8 福祉、相続、生き方、終活 4/38 9 共通講座 6/38 10 修了後の活動について 2/38
健康	軽スポーツやニュースポーツの実技や、健康講座の講義をとおして健康な生活を送るための学習。	実技 30/41 健康講座 4/41 共通講座 6/41 修了後の活動について 1/41
パソコン	ICTリテラシーの向上、情報通信機器(パソコン)を使って日々の生活を豊かにする。	1 入門 2/36 2 ワード 8/36 3 インターネット・SNSの活用 4/36 4 写真の編集 2/36 5 電子メールの送受信 1/36 6 エクセル 7/36 7 修了制作 3/36 8 まとめ 1/36 9 ホームルーム 1/36 10 共通講座 6/36 11 同窓会説明会 1/36
陶芸	基礎的な陶芸の技術の取得	作陶作業 28/35 共通講座 6/35 修了後の活動について 1/35
園芸1	【園芸1】 野菜の作り方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を実習をとおして学ぶ	【基礎知識】 ・船橋の農業について 1/37 ・越冬野菜の管理方法と情報交換 1/37 ・土壌づくり 1/37  【講義および実習】 ・夏野菜づくりについて 11/37 ・秋冬野菜について 11/37 ・圃場管理について 3/37 ・総括、その他 3/37  【共通講座】 6/37
園芸2	【園芸2】 草花の育て方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を主に実習をとおして学ぶ	【基礎知識】 ・植物概論 2/37 ・園芸計画立案 2/37 ・園芸培養土・病害虫等について 3/37  【講義及び実習】 ・ランの栽培と管理 4/37 ・菊の栽培と管理 4/37 ・バラの剪定 2/37 ・船橋市の花「カザグルマ」の挿し木 1/37 ・寄せ植え、フラワーアレンジメント 3/37 ・アンデルセン公園花壇植え付け及び管理実習 6/37 ・刈込、剪定実習 1/37 ・総括他 3/37 【共通講座その他】 6/37

平成31年度 ふなばし市民大学校いきいき学部カリキュラム内容

いきいき学部の目的

学習をとおして生きがいつくり、仲間づくりの場

学科	学科の目的	分野・分類の目的と配分
一般教養	歴史、古典・文学、船橋の偉人・美術史、健康・食、世界遺産、施設見学、障害者スポーツ等幅広く学び教養を深める。	1 コミュニケーション 1/38 2 歴史 4/38 3 校外学習 2/38 4 古典・文学 9/38 5 船橋の偉人・美術史 2/38 6 健康・食 4/38 7 障がい者スポーツ 1/38 8 世界遺産 1/38 9 福祉、相続、生き方、終活 6/38 10 修了後の活動について 2/38 11 全体講座・共通講座 6/38
健康	軽スポーツやニュースポーツの実技や、健康講座の講義をとおして健康な生活を送るための学習。	実技 18/34 健康講座 8/34 共通講座 5/34 修了後の活動について 3/34
パソコン	ICTリテラシーの向上、情報通信機器(パソコン)を使って日々の生活を豊かにする。	・入門 2/34 ・日常使う文書を作ってみる 13/34 ・インターネット・SNSの活用 3/34 ・電子メールの送受信 1/34 ・修了制作 3/34 ・タブレットを使ってみる 4/34 ・ホームルーム 1/34 ・共通講座 6/34 ・同窓会説明会 1/34
陶芸	基礎的な陶芸の技術の取得	作陶作業 28/35 共通講座 6/35 修了後の活動について 1/35
園芸1	【園芸1】 野菜の作り方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を実習をとおして学ぶ  ※借用している圃場の広さと作付けする野菜の種類が限られているため、カリキュラムは大きく変えられない事情あり	【基礎知識】 ・船橋の農業について 1/37 ・越冬野菜の管理方法と情報交換 1/37 ・土壌づくり 1/37  【講義および実習】 ・夏野菜づくりについて 11/37 ・秋冬野菜について 11/37 ・圃場管理について 3/37 ・総括、その他 3/37  【共通講座】 6/37
園芸2	【園芸2】 草花の育て方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を主に実習をとおして学ぶ  ※借用している花壇の広さと植える花の種類が限られているため、カリキュラムは大きく変えられない事情あり	【基礎知識】 ・植物概論 2/37 ・園芸計画立案 2/37 ・園芸培養土・病害虫等について 3/37  【講義及び実習】 ・ランの栽培と管理 4/37 ・菊の栽培と管理 4/37 ・バラの剪定 2/37 ・船橋市の花「カザグルマ」の挿し木 1/37 ・寄せ植え、フラワーアレンジメント 3/37 ・アンデルセン公園花壇植え付け及び管理実習 6/37 ・刈込、剪定実習 1/37 ・総括他 3/37 【共通講座その他】 6/37



平成30年度 ふなばし市民大学校いきいき学部カリキュラム内容

いきいき学部の目的

学習をとおして生きがいがづくり、仲間づくりの場

学科	学科の目的	分野・分類の目的と配分数
一般教養	歴史、古典・文学、船橋の偉人・美術史、健康・食、世界遺産、施設見学、障害者スポーツ等幅広く学び教養を深める。	1 歴史 6/38 2 古典・文学 12/38 3 船橋の偉人・美術史 2/38 4 健康・食 2/38 5 世界遺産 1/38 6 施設見学 2/38 7 障害者スポーツ 1/38 8 福祉、相続、生き方、終活 4/38 9 共通講座 6/38 10 修了後の活動について 2/38
健康	軽スポーツやニュースポーツの実技や、健康講座の講義をとおして健康な生活を送るための学習。	実技 30/41 健康講座 4/41 共通講座 6/41 修了後の活動について 1/41
パソコン	ICTリテラシーの向上、情報通信機器(パソコン)を使って日々の生活を豊かにする。	1 入門 2/36 2 ワード 8/36 3 インターネット・SNSの活用 4/36 4 写真の編集 2/36 5 電子メールの送受信 1/36 6 エクセル 7/36 7 修了制作 3/36 8 まとめ 1/36 9 ホームルーム 1/36 10 共通講座 6/36 11 同窓会説明会 1/36
陶芸	基礎的な陶芸の技術の取得	作陶作業 28/35 共通講座 6/35 修了後の活動について 1/35
園芸1	【園芸1】 野菜の作り方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を実習をとおして学ぶ	【基礎知識】 ・船橋の農業について 1/37 ・越冬野菜の管理方法と情報交換 1/37 ・土壌づくり 1/37  【講義および実習】 ・夏野菜づくりについて 11/37 ・秋冬野菜について 11/37 ・圃場管理について 3/37 ・総括、その他 3/37  【共通講座】 6/37
園芸2	【園芸2】 草花の育て方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を主に実習をとおして学ぶ	【基礎知識】 ・植物概論 2/37 ・園芸計画立案 2/37 ・園芸培養土・病害虫等について 3/37  【講義及び実習】 ・ランの栽培と管理 4/37 ・菊の栽培と管理 4/37 ・バラの剪定 2/37 ・船橋市の花「カザグルマ」の挿し木 1/37 ・寄せ植え、フラワーアレンジメント 3/37 ・アンデルセン公園花壇植え付け及び管理実習 6/37 ・刈込、剪定実習 1/37 ・総括他 3/37 【共通講座その他】 6/37

平成31年度 ふなばし市民大学校いきいき学部カリキュラム内容

いきいき学部の目的

学習をとおして生きがいがづくり、仲間づくりの場

学科	学科の目的	分野・分類の目的と配分数
一般教養	歴史、古典・文学、船橋の偉人・美術史、健康・食、世界遺産、施設見学、障害者スポーツ等幅広く学び教養を深める。	1 コミュニケーション 1/38 2 歴史 4/38 3 校外学習 2/38 4 古典・文学 9/38 5 船橋の偉人・美術史 2/38 6 健康・食 4/38 7 障がい者スポーツ 1/38 8 世界遺産 1/38 9 福祉、相続、生き方、終活 6/38 10 修了後の活動について 2/38 11 全体講座・共通講座 6/38
健康	軽スポーツやニュースポーツの実技や、健康講座の講義をとおして健康な生活を送るための学習。	実技 18/34 健康講座 8/34 共通講座 5/34 修了後の活動について 3/34
パソコン	ICTリテラシーの向上、情報通信機器(パソコン)を使って日々の生活を豊かにする。	・ 入門 2/34 ・ 日常使う文書を作ってみる 13/34 ・ インターネット・SNSの活用 3/34 ・ 電子メールの送受信 1/34 ・ 修了制作 3/34 ・ タブレットを使ってみる 4/34 ・ ホームルーム 1/34 ・ 共通講座 6/34 ・ 同窓会説明会 1/34
陶芸	基礎的な陶芸の技術の取得	作陶作業 28/35 共通講座 6/35 修了後の活動について 1/35
園芸1	【園芸1】 野菜の作り方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を実習をとおして学ぶ  ※借用している圃場の広さと作付けする野菜の種類が限られているため、カリキュラムは大きく変えられない事情あり	【基礎知識】 ・船橋の農業について 1/37 ・越冬野菜の管理方法と情報交換 1/37 ・土壌づくり 1/37  【講義および実習】 ・夏野菜づくりについて 11/37 ・秋冬野菜について 11/37 ・圃場管理について 3/37 ・総括、その他 3/37  【共通講座】 6/37
園芸2	【園芸2】 草花の育て方、病害虫の知識など、実用的な園芸の基礎を主に実習をとおして学ぶ  ※借用している花壇の広さと植える花の種類が限られているため、カリキュラムは大きく変えられない事情あり	【基礎知識】 ・植物概論 2/37 ・園芸計画立案 2/37 ・園芸培養土・病害虫等について 3/37  【講義及び実習】 ・ランの栽培と管理 4/37 ・菊の栽培と管理 4/37 ・バラの剪定 2/37 ・船橋市の花「カザグルマ」の挿し木 1/37 ・寄せ植え、フラワーアレンジメント 3/37 ・アンデルセン公園花壇植え付け及び管理実習 6/37 ・刈込、剪定実習 1/37 ・総括他 3/37 【共通講座その他】 6/37

平成30年度 ふなばし市民大学校まちづくり学部カリキュラム内容

まちづくり学部の目的

地域活動を目指す方の学習の場

学科	学科の目的	分野・分類の目的と配分
スポーツコミュニケーション	昭和58年『スポーツ健康都市宣言』を機に、各種スポーツ、身体活動をおして地域社会の活性化及び地域住民の体力増進を図る担い手の育成を行う。	1 学習への導入、動機づけとして学科の目的、根幹となる市の政策を知る ・船橋市のスポーツ振興政策、健康政策等 2/43 2 スポーツリーダーを養成するための専門スキルを学ぶ ・基礎知識(コミュニケーションスキル・リスクマネジメント、救急法等) 10/43 ・市民を健康にする運動等普及活動の実践事例 8/43 ・地域活動体験 4/43 ・イベント企画、立案 2/43 3 まとめ ・学生主催事業『市民ウォーク』実践に向けてワークショップ 12/43 ・振り返り 1/43 4 共通講座 4/43
ボランティア入門	これからボランティア活動をしたいと考えている学生に、ボランティアの基礎から活動団体の体験談等、同じ志の仲間と学びながら自分に合った活動に出会うためのきっかけづくりを目指す。	1 ボランティアの基礎 5/39 2 活動団体の事例紹介 9/39 3 福祉・地域・スポーツなどのボランティアを学ぶ 10/39 4 体験学習としてボランティアの実習 3/39 5 関心あるテーマの研究発表 8/39 6 共通講座 4/39
生涯学習サポート	「生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし」の実現をめざすとともにふるさとふなばしのまちづくりに資するため、市内各地域や生涯学習施設等に置いて実施される市民の多様な学習活動を援助する「生涯学習コーディネーター」の養成をする。(生涯学習コーディネーターの登録及び活動に関する基準)	1 地元船橋を知る 6/40 2 生涯学習とボランティアについて学ぶ 9/40 3 船橋の「学びの場」を体験 4/40 4 人間関係のスキルを学ぶ 2/40 5 情報収集と情報発信について学ぶ 2/40 6 学校支援 2/40 7 生涯学習事業のプランニングと実施 10/40 8 学科のまとめ 1/40 9 共通講座 4/40
ふなばしマイスター	船橋の歴史・文化・産業等の学習や研究をおして「ふなばしの魅力」を再発見し、その魅力を紹介(案内)できる人の育成を目指す。	1 船橋の知識を深める 23/44 2 研究報告書を作成する 10/44 3 街を歩いて案内する方法を学ぶ 4/44 4 アイスブレイク 1/44 5 魅力発信塾 1/44 6 まとめ 1/44 7 共通講座 4/44

平成31年度 ふなばし市民大学校まちづくり学部カリキュラム内容

まちづくり学部の目的

地域活動を目指す方の学習の場

学科	学科の目的	分野・分類の目的と配分
スポーツコミュニケーション	昭和58年『スポーツ健康都市宣言』を機に、各種スポーツ、身体活動をおして地域社会の活性化及び地域住民の体力増進を図る担い手の育成を行う。	1 学習への導入及び動機づけとして学科の目的、根幹となる市の政策を知る(入学式含む) ・船橋市のスポーツ振興政策、健康政策等 2/43 2 スポーツリーダーを養成するための専門地域の習得 ・専門知識(コミュニケーションスキル・リスクマネジメント、救急法等) 17/43 3 地域活動を実践するための資格取得 ・初級障がい者スポーツ指導者養成講習 11/43 4 まとめ ・学生主催事業『市民交流ポッチャ大会』実践に向けてワークショップ 5/43 ・地域活動体験 4/43 ・振り返り 1/43 5 共通講座 3/43
ボランティア入門	これからボランティア活動をしたいと考えている学生に、ボランティアの基礎から活動団体の体験談等、同じ志の仲間と学びながら自分に合った活動に出会うためのきっかけづくりを目指す。	1 ボランティア活動の基礎と人間関係を学ぶ ・ボランティア概論 2/39 ・人間関係論 3/39 ・NPO、NGOについて 1/39 2 活動団体の事例紹介で実情を学ぶ ・活動団体の事例紹介 9/39 3 ボランティア体験学習 ・視覚障害・車椅子体験・介助介護体験 3/39 4 地域社会でのボランティア・行政支援を学ぶ ・視覚障害者・聴覚障害者・肢体不自由者・外国人から見た地域社会 4/39 ・行政の支援を学ぶ 2/39 5 体験活動 ・活動団体・福祉施設等の体験活動 2/39 6 まとめ ・ボランティア活動のあたっての問題点・解決方法のワークショップ 8/39 ・ふりかえり 1/39 7 共通講座 4/39
生涯学習サポート	「生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし」の実現をめざすとともにふるさとふなばしのまちづくりに資するため、市内各地域や生涯学習施設等に置いて実施される市民の多様な学習活動を援助する「生涯学習コーディネーター」の養成をする。(生涯学習コーディネーターの登録及び活動に関する基準)	1 地元船橋を知る 7/39 2 生涯学習とボランティアについて学ぶ 5/39 3 船橋の「学びの場」を体験 4/39 4 人間関係のスキルを学ぶ 2/39 5 情報収集と情報発信について学ぶ 1/39 6 生涯学習事業のプランニングと実施 14/39 7 学科のまとめ 2/39 8 共通講座 3/39
ふなばしマイスター	船橋の歴史・文化・産業等の学習や研究をおして「ふなばしの魅力」を再発見し、その魅力を紹介(案内)できる人の育成を目指す。	1 船橋の知識を深める 21/44 2 正しい情報の集め方、整理の仕方、まとめ方を学ぶ 4/44 3 魅力を紹介する方法を学ぶ ・街を歩いて案内する 5/44 ・まとめた情報を人に伝える体験をする(ゼミ形式導入) 4/44 ・その他の方法を知る 2/44 4 紹介方法を考える 3/44 5 まとめ 1/44 6 共通講座 4/44

第1回カリキュラム検討委員会指摘事項

項目	番号	意見	議事録頁	スポーツコミュニケーション	ボランティア入門	生涯学習コーディネーター	ふなばしマイスター
目的・理念	①	なぜ大学があるのか、どういう目的なのか	9	ふなばし市民大学校運営は「ふなばし市民大学校運営要綱」に基づき行なわれているが、ふなばし市民大学校の目的を具体的に記されていない。 ふなばし市民大学校運営要綱 第1条（趣旨） この要綱は、社会教育法の趣旨に基づいて実施するふなばし市民大学校の運営及び管理に関し、必要な事項を定める。 ※社会教育法 （国及び地方公共団体の任務） 第三条 国及び地方公共団体は、この法律及び他の法令の定めるところにより、社会教育の奨励に必要な施設の設置及び運営、集会の開催、資料の作製、頒布その他の方法により、すべての国民があらゆる機会、あらゆる場所を利用して、自ら實際生活に即する文化的教養を高め得るような環境を醸成するように努めなければならない。 2 国及び地方公共団体は、前項の任務を行うに当たっては、国民の学習に対する多様な需要を踏まえ、これに適切に対応するために必要な学習の機会の提供及びその奨励を行うことにより、生涯学習の振興に寄与することとなるよう努めるものとする。			
アウトプット&アウトカム	②	カリキュラムを作る場合(修了後の)アウトプットを想定することが大事 アウトプットのイメージは無いのか	9	地域のコミュニティリーダーを育成する	自分にあった活動に出会う	社会教育課や公民館事業等の企画運営に関わりながら、自らのステップアップを図り地域での生涯学習の推進を目指す	船橋の歴史・文化・産業をとおして船橋の魅力を再発見し、その魅力を紹介できる人を育成する
				【募集要項記載内容より】	【募集要項記載内容より】	【募集要項記載内容より】	【募集要項記載内容より】
				修了後には修了生で組織する「船橋市スポーツと健康を推進する会」とおして市が後援するイベントに参画することが出来ます。	修了後は、主に修了生で組織する団体「ボランティアサロンふなばし」があり、仲間と情報交換等の場所となっています。	修了後は、修了生で組織する「船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会」で生涯学習コーディネーターとして活動することが出来ます。	修了後は多くの方が各ボランティア団体やサークル等に所属し、活動をしています。
	③	カリキュラムを作る場合アウトカムの想定をすることが大事		今後の検討課題			
	④	生涯学習コーディネーターの登録証をいただいて公民館の運営に関してアドバイスする仕組みがある。今でもありますか。なかなか26館公民館あっても生かされているかどうか疑問	10			人材育成担当の市民大学校と、活用する担当部署と連携を図る	
	⑤	地域に必要な人の育成をしていく	11	今後の検討課題			
	⑥	館長が公民館経験者で生涯学習コーディネーター講座を受けた人が、公民館で活躍の場がなく活用されていないので飛ノ台のボランティアにと声かけ、今でも活動している	13			人材育成担当の市民大学校と、活用する担当部署と連携を図る	
	⑦	資格とは違いますが地域貢献もひとつの形	13	今後の検討課題			
	⑧	市民大で資格じゃなくても専門委員という肩書があって、公民館のある事業に講師として行かれるように、公民館とタイアップしていかれるようにするとその方が学んだことが生きてきますよね。→アウトプット	15	公民館担当部署と協議			
⑨	市民大で学んだ方が公民館の運営だけでなく、生の講座の中に入れるとよい	16	公民館担当部署と協議				
運営方法	⑩	クラスとゼミをどのようにミックスしていくか	13	H32年度に向け今後の検討課題			
	⑪	修了率が明文化されていない	17	H32年度に向け今後の検討課題			

第1回カリキュラム検討委員会指摘事項

項目	番号	意見	議事録頁	スポーツコミュニケーション	ボランティア入門	生涯学習コーディネーター	ふなばしマイスター
運営方法	⑫	(団体) に引っ張りこもうとすると離れると感じる	11	【募集要項記載内容より】 修了後には修了生で組織する「船橋市スポーツと健康を推進する会」をとおして市が後援するイベントに参画することが出来ます。	【募集要項記載内容より】 修了後は、主に修了生で組織する団体「ボランティアサロンふなばし」があり、仲間と情報交換等の場所となっています。	【募集要項記載内容より】 修了後は、修了生で組織する「船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会」で生涯学習コーディネーターとして活動することが出来ます。	【募集要項記載内容より】 修了後は多くの方が各ボランティア団体やサークル等に所属し、活動をしています。
公民館との棲み分け	⑬	一般教養は公民館の主催事業でやって、市民大学は専門課程でやるようなことをステップアップとして位置づけるか、そもそも主旨が違うのか	15	公民館担当部署と協議			
	⑭	その講座のリストと市民大学校のカリキュラムとだぶりがあるのか無いのか	15	資料参照 (市民大学校講師と公民館講座等の講師重複回数)			
	⑮	公民館と市民大の講座と講師のだぶりを整理していただくと今後の市民大の特色が出しやすいではないでしょうか	16	資料参照 (市民大学校講師と公民館講座等の講師重複回数)			
	⑯	公民館で問題意識もってもらい市民大学校に来てもらえる良い	18	公民館担当部署と協議			
カリキュラム編成の考え方	⑰	具体的な地域貢献する人材育成をするためにはどういったカリキュラムが必要	10	アウトプットのイメージとカリキュラムのリンクが必要			
	⑱	入学した人達が自信が持てるようなカリキュラムで受講することが出来れば自ずと地域に関わるボランティアに育つと思う	11	アウトプットのイメージとカリキュラムのリンクが必要			
	⑲	民間の資格の団体と組んでも補完できるか	13	H31年度導入予定 初級障がい者スポーツ指導者 資格取得	今後の検討課題		
	⑳	市民大を修了すると優先的に支援員に雇用できますよとか博物館も2年間学んだら優先的に雇用したり、キャンプのインストラクター取れる等	13	H32年度に向け今後の検討課題			
	㉑	(学んだことを吐き出したい。吐き出すには) 市の評価というか認証があると鬼に金棒で働きやすい	16	H32年度に向け今後の検討課題			
	㉒	学科の問題と人の問題とあとは授業時間数の問題	17	H32年度に向け今後の検討課題			
カリキュラム(時間)	㉓	1年間の授業時数を基本的に120時間にするのか、大枠を決めていただけたらいいかなと思う	17	H32年度に向け今後の検討課題			
	㉔	今は(授業時数が)ばらばらなのか	17	H32年度に向け今後の検討課題			
カリキュラム内容	㉕	座学をどれぐらいの比率か、ワークショップをやるか、大きな枠をこの中で決めていただくといい	7	H32年度に向け今後の検討課題			
	㉖	講師の方をみると内容的にだぶりがある	15	H31年度にむけ検討			
	㉗	総花的にやるのではなく、初期はそれでよかったと思うのですが、これからは少し専門的な責任体制を作っていく	17	H31年度にむけ検討			

## 第1回カリキュラム検討委員会指摘事項

項目	番号	意見	議事録頁	スポーツコミュニケーション	ボランティア入門	生涯学習コーディネーター	ふなばしマイスター
カリキュラム内容	㉘	このカリキュラムを見て少し精選した方がいい	16	H31年度にむけ検討			
	㉙	授業を受け身状態で受講している限り	18	H31年度にむけ検討			
	㉚	入学した人が生かされる、主役になる内容にすることが大事	18	アウトプットのイメージとカリキュラムのリンクが必要			
	㉛	去年と同じ内容で同じことをすれば講座は埋まるが、それは一番やってはいけないこと	18	アウトプットのイメージとカリキュラムのリンクが必要			
	㉜	どの学科も話し方とか聴き方、人との付き合い方の実習がカリキュラムに組み込まれる良いのではないか	20	各学科対応			
	㉝	アクションラーニング、グループワークをカリキュラムに入れ込むとよいだろう	20	各学科対応			
	㉞	グループワークを多く取り入れるとよい(1/3くらいはレクチャーで2/3をグループワーク)	20	各学科対応			
	㉟	最後に事務局に検討してほしいのは、冒頭で申し上げましたが、18才以上を対象にしているということで、小中学生を対象にした事業を考えてほしい	22	今後の検討課題			
カリキュラム(講師)	㊱	それぞれ学科長がいて2年間のカリキュラムは学科長が責任をもって作ります。今の船橋のような作り方をしていると誰に最終的な責任があるのか不明瞭だと思う	17	H32年度にむけ今後の検討課題			
	㊲	専任講師が継続し同じ講師が何年か責任をもって出来ればわかるかもしれない	19	H32年度にむけ今後の検討課題			
	㊳	江戸川みたいに学科長を位置づけておいて、事務局と協働してカリキュラム、講師をどうするかなど決めてもらう。最後は講師だと思う	21	H32年度にむけ今後の検討課題			
カリキュラム・講師(評価)	㊴	厳しい試験は嫌だけど、面談をしていただけるといいですね。ペーパーテストではなく口頭質問するとか。それに近い形で講師がしてくれるとか、どこかで評価してあげないとモチベーションが上がらないですね。厳しいのは困りますが、いい意味で発表会とか面談とか必要	18	H31年度にむけ検討			
	㊵	感想カード出してもらい学科長が読んで次の期のカリキュラムに反映させることをしています。そういうのを入れると良い	21	H31年度から導入			

## 広報委員会について

### 1. 広報委員会を2回開催

#### 1回目

- ① 日 時 平成30年8月24日（金） 14:00～
- ② 場 所 ふなばし市民大学校
- ③ 議 題 (1) 正副委員長の選出について  
委員長：松本氏 副委員長：川田氏  
(2) 平成31年度ふなばし市民大学校学生募集に向けた広報手段の検討について  
意見交換を行った。学部学科説明会の提案

#### 2回目

- ① 日 時 平成30年9月25日（火） 14:00～
- ② 場 所 ふなばし市民大学校
- ③ 議 題 (1) ふなばし市民大学校「パンフレット」「入学案内」について  
意見交換を行った。募集期間の延長の提案  
(2) 各学科の広報活動（方法）について  
意見交換を行った  
(3) 今後の広報スケジュールについて  
次回は2月ごろ開催

### ふなばし市民大学校広報委員会名簿

No	氏 名	肩 書	備 考
1	松本 秀夫	ボランティアサロンふなばし会長	委員長
2	佐藤 五郎	スポーツと健康を推進する会会長	
3	花村 義久	生涯学習コーディネーター連絡協議会会長	
4	川田由美子	人権擁護委員	副委員長
5	鈴木 寿雄	市長公室広報課長	

## 平成30年度 まちづくり学部授業見学会参加状況について

学科	日	曜日	内容	申込者	参加者
スポーツコミュニケーション学科	10月15日	月	運動普及の実践例 3Q体操	2	2
	11月12日	月	イベント企画立案の基本を学ぶ	1	
ボランティア入門学科	10月4日	木	視覚障害者にとっての地域社会	1	1
	10月11日	木	聴覚障害者にとっての地域社会	8	8
生涯学習サポート学科	10月5日	金	生涯学習フェア実施の ノウハウ・企画・立案1	2	2
	10月12日	金	生涯学習フェアの企画・立案2	1	1
ふなばしマイスター学科	10月16日	火	船橋漁港の朝市について	4	4
	10月31日	水	船橋の神社と狛犬について	7	
合計(8講座)				26	18
平成29年度(9講座)				16	15
平成28年度(4講座)				9	9

平成30年10月11日、まちづくり学部授業見学会のテレビ局(J:COM 船橋習志野)の取材がありました。

## 取材内容

ボランティア入門学科 授業の様子を撮影  
出席者にインタビュー(入学の目的・今までの学習内容・感想など)  
講師及び受講者に、テレビの取材が入る旨を説明し了解を得たのち、講義を受講する様子をカメラで撮影。

講師 船橋市聴覚障害者協会 水野松太郎氏 (手話通訳:船橋市福祉サービス公社2名)

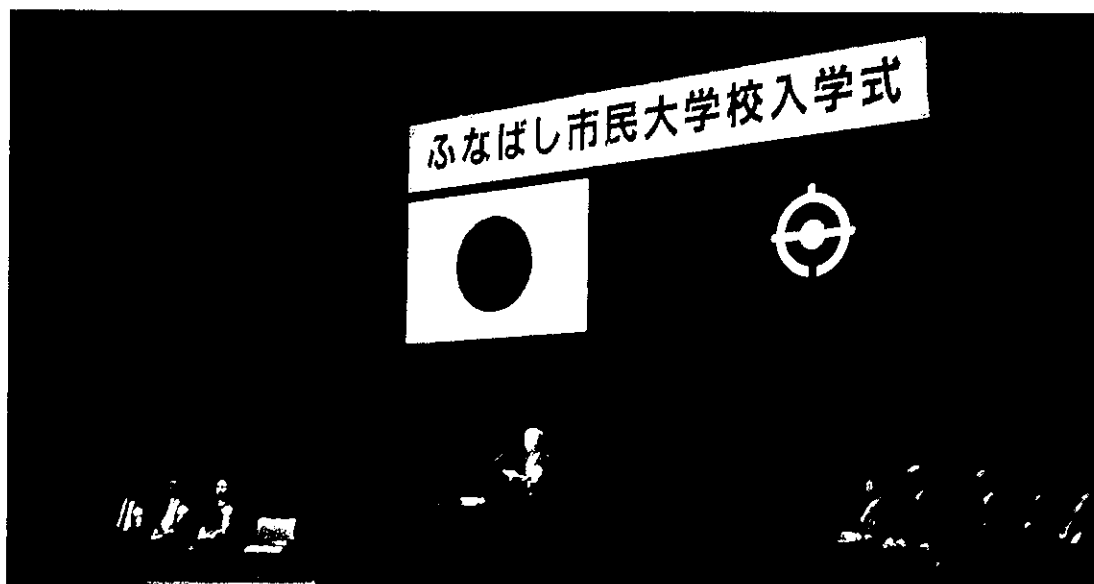
内容 講義「聴覚障害者にとっての地域社会」

参加者 学生 20名 見学者 8名 合計 28名

放映日 平成30年10月12日(金) ①17:40~16:00 ②20:30~20:50 ③23:30~23:50

デイリーニュース(20分番組)の一部で放映

# ふなばし市民大学校 学部学科説明会



ふなばし市民大学校では、12月1日より平成31年度の学生を募集します。  
市民大学校ってどんなところ？何が学べるの？  
皆さんの疑問にお答えするために、学部学科説明会を開催します。  
一緒に市民大学校で学んでみませんか？

**日時** 平成30年12月15日(土) 午後2時～3時30分

**場所** 西部公民館 第1・2集会室

**定員** 当日先着50名(18歳以上で市内在住者)

**問い合わせ**

ふなばし市民大学校 ☎ 047-460-6311